

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 5月 15日

事業所名 KOTOIRO宗像 保護者等数（児童数） 回収数 16 割合 76%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12			4	・コロナが落ち着けば見学したい ・最適なのか分からないため判断できない	コロナ収束後には、室内イベントも開催し、参加していただけるように考えています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14			1		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	13			2		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15			1		
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14			1		
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			2		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15			1		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11			3	・家ではできない色々な事をさせて下さってありがたいです。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7			7	・質問の意図が分からない	
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされているか	16					
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	1	1	4	・個別に相談してアドバイスをもらっている ・コロナ拡大前は兄弟も連れて行く事が出来て助かった	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16				・発達について看護ノートに書いているが書ききれないので別の手段もあると嬉しい	
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3			・面談をしてもらいたい	・今年度は全員の面談は出来ませんでしたので、来年度は早めに1月からの面談を予定しております。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2		9		
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	13			2		
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			1		
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者	10	3		2	・Instagramは使いづらいです	ホームページや、公式lineにてカリキュラムを掲載しています。

	⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	1				
非常時等の対応	⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した	12	1		3		
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	1	10		
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1		1	・なぜか最近行き渋ります ・着いて職員さんの顔を見たらニヤッと笑うので嬉しいのだと思う	
	㉑	事業所の支援に満足しているか	15	1			・面談があると嬉しいです	来年度は1月～面談を予定しております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者向け放課後等デイサービス評価表

(6世帯中6世帯回答)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1			・きれいで広い場所です。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6				
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				
適切な支援の提供	④	子どもの保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6				・色んな活動プログラムがあって子どもが喜んでいます
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2		・今はコロナもあるので、交流がないのは仕方ないかなと思います ・コロナ禍で不安があるので交流はしない方がよい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	3		みたいです。⇒ コロナ収束後、保護者会を開催する等、保護者同士の連携が取れるように努めて行きます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦言があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	3			・そういう場面がないからわかりません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	5	1			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1	1		今後カリキュラムの中に避難訓練を入れ、お知らせ等でも情報を提供していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	2		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6				・毎日行きたいくらい楽しんでいます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5	1			・駐車場が…⇒ 4月より近隣駐車場に5台分ご用意させていただきます。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令で定められた、設備基準を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で定められた、人員基準を遵守した職員数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			安全面に配慮した環境を整備し、肢体不自由のお子様でも問題なくお過ごしいただけます。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎朝、ミーティングを行い、業務改善に取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様に事業所評価表を作成していただき、業務改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		事業所内に掲示してます、又ホームページにも掲載予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、外部評価は行っていないですが、今後実施の必要性を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎週事業所にて研修会を開催しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画期間ごとに最低6カ月に1度の評価、見直しを行い、お子様、保護者様に同意をいただいています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを作成し、課題の抽出、個別支援計画作成の根拠資料として活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	○			セラピストの指導の下に個別、集団プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			お子様個々の活動能力に応じたプログラムを企画、提案しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			公式lineを活用し、保護者様と状況確認、支援内容の確認等を綿密に行える体制をとっています。また、日々フィードバックさせて頂いています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様個々の活動能力に応じて、個別、集団活動が実施出来るように、個別支援計画を立案しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、ミーティングを行い、支援内容の確認、役割分担を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			毎日、ミーティングを行い、支援の振り返り、改善点の確認を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援は記録し、個別支援計画の評価、見直しの根拠資料として活用しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画期間ごとに最低6カ月に1度の評価、見直しを行い、お子様、保護者様に同意をいただいています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援行っているか	○			放課後等デイサービスガイドラインを基に事業所運営を行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、事業所の管理者のほか、お子様の課題解決に最もふさわしい、専門職が出席させていただいています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか	○			送迎は行っていないですが、保育所等訪問支援で先生とお話しさせて頂いています。

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		主治医より指示書を作成していただき、保護者の同意書の元、ケアさせて頂きしています。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		お客様の相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認しています。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		開所したばかりで、卒業生はいませんが、学校卒業後も継続的に支援が行えるように、相談支援事業所と連携して、移行後も情報提供が行えるようにしています。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センター主催の研修会に参加しているほか、不定期ではありますが、情報の共有、お客様の支援方針についての助言をいただいています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	まだ、実績はありませんが、今後、障がいのないお子様と交流が出来る機会を作るよう努めて行きます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		各地域の自立支援協議会が主催する研修等に参加させて頂きたいと思っています。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日々、療育後にフィードバックを行い、保護者様と状況確認、支援内容の確認等を綿密に行える体制をとっています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○		日々の支援内容についてのお子様のリアクションを報告し、ご家庭でも活用していただけるように情報の共有を行っています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		ご契約時に説明させていただくとともに、事業所内に掲示し、閲覧可能な環境にしています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様からの相談等、必要に応じて適切に回答が出来るようにしています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		コロナウイルスが収束後、保護者会等を開催するなど、保護者同士の連携が取れるよう努めて行きます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		各事業所に苦情受付・解決責任者をそれぞれに選任しています。また、ご契約時に苦情に関する連絡先を照会させていただいています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に数回、Instagramにお子様の様子や、行事予定をご確認いただけるようにしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報については、鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱いを行っています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々のお子様に応じて、支援が行えるように個別支援計画を立案しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所の行事に招待することは出来ていませんが、今後、地域の行事には積極的に参加できるよう努めて行きます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	各マニュアルを策定し、職員に周知しています。今後は保護者へ周知できるよう努めて行きます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		法令で定められた訓練を実施予定です。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部で開催される権利擁護研修に参加するほか、事業所で虐待防止研修を開催しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束マニュアルを作成し、ご契約時に必要性を認めるお子様には同意書を作成していただくようにしています。現在実績はありません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーの確認を行い、対象児童の食事については各ご家庭でご準備をお願いしています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットを作成し、事業所内で情報の共有を行っています。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 4 年 5 月 15日

事業所名 KOTOIRO宗像

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令で定められた、設備基準を遵守したスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で定められた、人員基準を遵守した職員数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		安全面に配慮した環境を整備し、肢体不自由のお子様でも問題なく過ごしいただけます。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		法令で定められた、設備基準を遵守したスペースを確保しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎朝、ミーティングを行い、業務改善に取り組んでいます。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様に事業所評価表を作成していただき、業務改善に取り組んでいます。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所内に掲示してます、又ホームページにも掲載予定です。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在、外部評価は行っていないですが、今後実施の必要性を検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎週事業所にて研修会を開催しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		個別支援計画期間ごとに最低6か月に1度の評価、見直しを行い、お子様、保護者様に同意をいただいています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートを作成し、課題の抽出、個別支援計画作成の根拠資料として活用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達管理責任者が作成し、セラピスト指導の下に個別・集団の具体的内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画を元にお子様個々の活動能力に応じた支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		セラピストの指導の下に個別、集団プログラムを立案しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様個々の活動能力に応じたプログラムを企画、提案しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		お子様個々の活動能力に応じたプログラムを企画、提案しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、ミーティングを行い、支援内容の確認、役割分担を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日、ミーティングを行い、支援の振り返り、改善点の確認を行っています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○	日々の支援は記録し、個別支援計画の評価、見直しの根拠資料として活用しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○	個別支援計画期間ごとに最低6か月に1度の評価、見直しを行い、お子様、保護者様に同意をいただいています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	サービス担当者会議には、事業所の管理者のほか、お子様の課題解決に最もふさわしい、専門職が出席させていただいています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○	必要に応じて、面談や会議を行っています。	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○	主治医より指示書を作成していただき、保護者の同意書の元、ケアさせて頂きしています。	
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○	主治医より指示書を作成していただき、保護者の同意書の元、ケアさせて頂きしています。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	お子様の相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	お子様の相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認しています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	児童発達支援センター主催の研修会に参加しているほか、不定期ではありますが、情報の共有、お子様の支援方針についての助言をいただいています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○	まだ、実績はありませんが、今後、障がいのないお子様と交流が出来る機会を作るよう努めて行きます。	
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○	各地域の自立支援協議会が主催する研修等に参加させて頂きたいと思っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	日々、療育後にフィードバックを行い、保護者様と状況確認、支援内容の確認等を綿密に行える体制をとっています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○	日々の支援内容についてのお子様のリアクションを報告し、ご家庭でも活用していただけるように情報の共有を行っています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	ご契約時に説明させていただくとともに、事業所内に掲示し、閲覧可能な環境にしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○	児童発達支援管理責任者が作成し、保護者様へ同意を頂いています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	保護者様からの相談等、必要に応じて適切に回答が出来るようにしています。	
保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		コロナウィルスが収束後、保護者会等を開催するなど、保護者同時の連携が取れるよう努めて行きます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	各事業所に苦情受付・解決責任者をそれぞれに選任しています。また、ご契約時に苦情に関する連絡先を照会させていただいています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	月に数回、Instagramにお子様の様子や、行事予定をご確認いただけるようにしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○	個人情報については、鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱いを行っています。	

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個々のお子様に応じて、支援が行えるように個別支援計画を立案しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	事業所の行事に招待することは出来ていませんが、今後、地域の行事には積極的に参加できるよう努めて行きます。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している		○	各マニュアルを策定し、職員に周知しています。今後は保護者へ周知できるよう努めて行きます。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○	法令で定められた訓練を実施予定です。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		食物アレルギーの確認を行い、対象児童の食事については各ご家庭でご準備をお願いしています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		服薬やてんかん発作の確認を行い、主治医の意見書と保護者の同意書を頂き	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットを作成し、事業所内で情報の共有を行っています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		外部で開催される権利擁護研修に参加するほか、事業所で虐待防止研修を開催しています。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束マニュアルを作成し、ご契約時に必要性を認めるお子様には同意書を作成していただくようにしています。現在実績はありません。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。